

平成 28 年度

自己評価表

学校法人 愛媛学園

愛媛調理製菓専門学校

平成 28 年度 愛媛調理製菓専門学校 自己評価表

1. 学校の教育目標

豊かな教養と実践的な専門技術を身につけた調理師、製菓衛生師を養成する。

学校訓

- 一、調理の真髄は調理にあらず調理する心にある
- 一、自主独立の精神と研究心に旺盛であれ
- 一、迅速 正確 清潔を旨とせよ
- 一、勤労を重んじ調理をもって社会に奉仕せよ
- 一、学園の規則を守り己れの本分に忠実であれ

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 職場で必要となるコミュニケーション能力の育成
- (2) 販売実習を通じた実践的な技術力の育成

3. 評価項目の取組状況・達成状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切… 4	ほぼ適切… 3
	やや不適切… 2	不適切… 1
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)		4
・学校における職業教育の特色は何か		4
・経済社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか		4
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか		4
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか		4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

HP等の媒体を活用し、教育理念・目標について社会に広く周知するよう努める。

③ 特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか		4
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか		4
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか		3
・人事・給与に関する規定等は整備されているか		4
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか		3
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか		4
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか		3
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか		3

① 課題

情報システム化による業務の効率化が十分に図られているとは言えない。

② 今後の改善方策

情報の適切な取扱いを含めたシステムの運用体制を整備する。

③ 特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切… 4 ほぼ適切… 3 やや不適切… 2 不適切… 1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
・関連分野の企業・関連施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
・授業評価の実施・評価体制はあるか	3
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
・資格取得等に対する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる用件を備えた教員を確保しているか	4
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	3
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

① 課題

カリキュラムの体系化については取組みの途上である。

② 今後の改善方策

業界や外部の意見を反映させる現在の取組みを推進し、体系の構築を目指す。

③ 特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・就職率の向上が図られているか		4
・資格取得率の向上が図られているか		4
・退学率の低減が図られているか		4
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか		3
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか		3

① 課題

卒業後の転居や転職など、年数が経過するほど現状把握が難しい。

② 今後の改善方策

同窓会等を通じ、継続した情報提供を呼びかける。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか		4
・学生相談に関する体制は整備されているか		4

・ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
・ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
・ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
・ 学生の生活環境への支援は行われているか	3
・ 保護者と適切に連携しているか	4
・ 卒業生への支援体制はあるか	3
・ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
・ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア・職業教育の取組が行われているか	4

① 課題

学生相談や支援は随時行っているが、精神面に課題のある学生も増えており、対応が万全でない。

② 今後の改善方策

定期的な個別面談の回数を増やす。

③ 特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切… 4	ほぼ適切… 3
	やや不適切… 2	不適切… 1
・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか		4
・ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか		4
・ 防災に対する体制は整備されているか		3

① 課題

新校舎への移転により防災のための施設設備は備えられたが、自然災害・大規模災害の対応策は確立していない。

② 今後の改善方策

災害マニュアルの見直しや日頃からの防災意識の指導を行っていく。

③ 特記事項

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・学生募集活動は、適正に行われているか		4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか		3
・学納金は妥当なものとなっているか		4

① 課題

教育成果が正確に伝わっているか、検証が難しい部分もある。

② 今後の改善方策など

アンケートの内容を改善し、実態把握の向上を目指す。

③ 特記事項

(財務)

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか		4
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか		4
・財務について会計監査が適正に行われているか		4
・財務情報公開の体制整備はできているか		3

① 課題

特になし

② 改善方策など

財務情報については速やかな公開に努める。

③ 特記事項

移転関連の負担を考慮し、費用対効果の検証や無駄の排除に努め、資源のより効率的な予算配分を行っていく。

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか		4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか		3
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか		3
・自己評価結果を公開しているか		3

① 課題

自己評価による問題点の改善には時間がかかる場合もある。

② 今後の改善方策

評価結果を適時改善に反映するためのサイクルを整備する。

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか		4

・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

特になし

③ 特記事項

新校舎の施設・設備を活用した講座・受託等を積極的に行っている。また学生のボランティア活動についても奨励、支援している。

(10) 国際交流

評価項目	適切…4	ほぼ適切…3
	やや不適切…2	不適切…1
・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持っているか		3
・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理などにおいて適切な手続き等がとられているか		3
・留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか		3
・学習成果が国内外で評価される取組みを行っているか		3

① 課題

留学生の受け入れが実現したが、試行錯誤が続き十分な体制とは言えなかった。

② 今後の改善方策

卒業後の進路までを見据えた受け入れのための情報収集

③ 特記事項